

哲學研究

第四十卷 第四册

第七百五十七號

昭和四年四月一日發行

文學の體系……………	文學士園	三
『問題』に關する理論……………	文學士戶坂潤	
主に立場の概念の批判として必要なる分析に限る		
日本語に於ける存在の理解(二)……………		
……………	文學士和辻哲郎	
實質的價值倫理學の批判……………	文學士柳田謙十郎	
卒業論文題目其他……………		

京都帝國大學文學部

京都哲學會

京都哲學會規則

- 第一條 本會ヲ京都哲學會ト稱ス
- 第二條 本會ハ廣義ニ於ケル哲學ノ研究及其普及ヲ以テ目的トス
- 第三條 本會ハ前條ノ目的ヲ達センガ爲メ左ノ事業ヲ行フ
- 一、毎月一回研究會ヲ開ク
- 一、毎年公開講演會ヲ開ク
- 一、毎月一回雜誌『哲學研究』ヲ發行ス
- 第四條 本會事務所ヲ京都帝國大學文學部内ニ置ク
- 第五條 本會ノ事業ヲ經營スル爲メニ左ノ役員ヲ置ク
- 一、委員(若干名)京都帝國大學文學部哲學科教官及委員會ニ於テ推薦シタル者ヲ以テ之ニ充ツ
- 一、書記(一名)委員會ニ於テ囑託ス
- 第六條 本會ノ趣旨ニ賛同スル者ハ何人ニテモ會員タルコトヲ得
- 學校、圖書館、教育會、其他ノ團體ハ其團體ノ名ヲ以テ入會スルコトヲ得
- 第七條 會員ハ會費トシテ年四圓四拾錢、前後二期ニ分チテ前納スベキモノトス
- 第八條 會員ハ本會ノ諸種ノ會合ニ出席スルコトヲ得且ツ雜誌、『哲學研究』ノ配付ヲ受ク
- 第九條 本會規則ノ改正變更ハ委員會ノ決議ニ依ル

京都哲學會役員

委員

文學士	文學士	文學士	文學士	文學士	文學士	文學士	文學士	文學士	文學士	文學士	文學士	文學士	文學士	文學士	文學士	文學士	文學士	文學士	文學士	文學士									
天野	岩井	小西	小島	澤村	高瀬	田邊	高橋	朝永	中井	野上	波多	藤井	松本	和辻	天野	岩井	小西	小島	澤村	高瀬	田邊	高橋	朝永	中井	野上	波多	藤井	松本	和辻
真祐	勝二	重直	祐馬	專太	武次	俊元	俊乘	三郎	正一	俊夫	精一	健治	文三	哲郎	真祐	勝二	重直	祐馬	專太	武次	俊元	俊乘	三郎	正一	俊夫	精一	健治	文三	哲郎

求めようとして企てられたのではなからう。著者は三人の天才の思想上に或要素、力點を見出し、この力點に就ては全力を盡くして説述を試みてゐる。従來の史書に多く見受けたやうな表面的皮相的な觀察を羅列するのではなく、著者の深い哲學的素養を巧に利用して、この三人の思想を内面的に本質的に理會せんと試みられたものである。右の點に就ては、乙竹教授の序文にある如く従來の教育史書に較べて、更に一步を踏み昇つてゐる所があると思つて居られるのも、過褒では無いと思つする。

終に著者に對して、將來、この三人以外の他の大教育家についても詳細な内面的研究を順次になしとげられんことを希望して止まない。尙西洋人名の讀み方にアウガスチヌス(日次にはオーガスチヌス)、コンデイラツクの如く、如何にやと思はれるものが二三ある。取りたて、擧げるほどの疵ではないが、十分の上にも十分を望むがまゝに、かゝる微疵をも取上げて以て擱筆する。(東京市京橋區南傳馬町二丁目、目黒書店發行、菊版定價貳圓八拾錢)

(紹介者高橋俊乘)

前 號 目 次

梵文唯識二十論和譯並びに註解	稻津紀三
文學の體系	文學士 園 賴 三
カントの第一アンチノミー第一部と先驗的觀念論	文學士 相原信作
彙報	

會 告

一、本會へ入會希望者ハ京都市西洞院七條南内外出版印刷株式會社内京都哲學會宛テニ規定ノ會費(前表紙裏ニアリ)御納付ノ上御申込被下度候

一、會員ニシテ轉居入退會等(編輯事務以外ノ一切)ノ事務ハ内外出版印刷株式會社内京都哲學會へ御通知被下度候

一、會費ハ振替口座大阪基〇六六三番、内外出版印刷株式會社内京都哲學會宛テニ御拂込被下度候

一、本誌ノ編輯ニ關スル通信及紹介ノ新刊書、寄贈雜誌等ハ凡テ本會宛テニ御發送被下度候

京都帝國大學
文學部内 京都哲學會

註 文 規 定

● 會員にあらざる購讀者の御註文及び廣告に關する件は内外出版印刷株式會社へ御申込下され度候

● 本誌の御註文はすべて代金郵税共前金にて御送り下さるべく候

● 振替貯金にて御送金(振替大阪三三九五五番三九三一番東京三九三一番)内外出版印刷株式會社宛に願上候前金切れの場合は帶封に「前金切」の印章捺捺致すべきに付直に御拂込下され度候

● 特に請求書及領收書等を要する場合は郵券參錢御送付下され度候

定 價

冊	數	定	價	一	郵	稅
一	冊	金	四	拾	錢	壹
六	冊(前金)	金	貳	圓	四	拾
十二	冊(前金)	金	四	圓	八	拾

廣 告 料

一頁 金參拾圓 半頁ハ取扱不申

昭和四年三月廿五日印刷納本 第一百四卷
昭和四年四月一日發行 第一百五十七號 第四册

京都帝國大學文學部内

編輯者 京都哲學會

右代表者 高橋俊乘

發行者 須磨勘兵衛

印刷者 須磨勘兵衛

印刷所 内外出版印刷株式會社印刷部

發 行 所

京都市下京區西洞院七條南 内外出版印刷株式會社

振替口座 大阪三三九五五番 東京三九三一番

本社 京都市下京區西洞院通七條南入

販賣所 京都市日本橋區本銀町三ノ十四

(東京) 寶文館 東京堂 東海堂

賣捌所 (大阪) 北隆館 上田屋 參文社

(神戸) 寶文館 盛文館

(京都) 共盛社 大盛社

不許複製
禁轉載